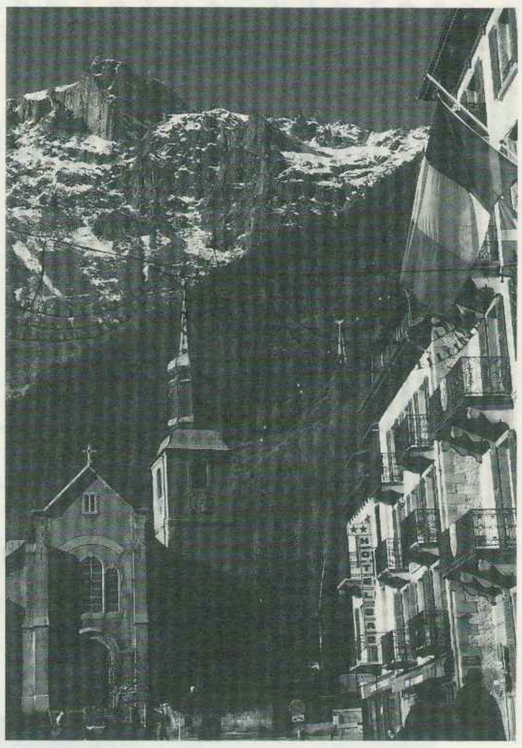
2年7月22日（日曜日）25号

# SAKだより

神奈川県スキー連盟
横浜市神奈川区台町16－1
ソレイユ台町 407号室
電話 045（311）8907
FAX 045（324）6966
発行者：柴田伸彦
編集責任：渡辺智文

## 特集
- 県連50周年記念
- ヨーロッパ・スキーツアー
- '90シーズン報告



「シャモニーの街からブレバン」
石橋 武
フォトコン入選作品から

SAK

○フォトコンテスト発表（4面）
○ヨーロッパ・スキーツアー座談会（2面）
○各部だより（3面）
○各種成績（2・3・4面）

## 今シーズンをふり返って
### —平成二年度執行報告—

理事長 柴田伸彦

今期は、昨年七月の評議員会から負託された諸行事の執行とともに、創立50周年の記念事業を遂行しなければならないという、多忙な一年でありました。

皆様方のご支援ご協力により50周年記念事業は、無事、成功裡に終了することができました。改めてお礼申し上げます。

本年度の各行事への参加者は例年になく多く、執行に対して会員諸兄姉に果して満足した執行がされたかと反省しております。その反面、異常な収益金をあげることができましたが、これは資格付与の移行が最後の年であるという例外的なことが、その原因であると思われます。

経過報告として、執行方針に掲げた四項目について、次の通り報告いたします。

**一、法人化に向けて具体的取組み**

委員中の中で具体的な検討がなされました。現在、行政機関、及び最近法人化を実施したスポーツ団体の資料の入手をしています。

**二、財源確保と財政の安定化**

事業収入に頼る財源確保は、財政の達達化につながらない。昨年の評議員会で値上げによる財源確保を計ったが否決された。皮肉なことに本年度は、異常な程の事業収益をあげることができたが、来年以降も同様な事業収益は期待できない。従って、安定した財源の確保という命題は持ち越しになりました。

**三、常駐事務局員の確保**

在局日を一日増やし、理事業部のサポート及び会員へのサービスを計りました。雪上行事が始まり在局の大半が問い合わせに忙殺されているのが現状です。

今後の課題として、手続き要領の内容の充実を計り、問い合わせのない資料作成をしないと考えます。

**四、50周年式典及関連行事の成功**

全行事、いずれも大過なく順調に執行されました。特に記念式典は堤SAJ会長をはじめ、多くの来賓、県連関係者総勢六百名もの参加を得て盛大に挙行され、又記念誌も各位の御協力により、関係者からおほめの言葉をいただきました。関係各位に心より感謝申し上げます。

## 第45回 おおわに大会
## 国体 天皇杯 11位に
1990 OHWANI
### 連日の入賞に昨年を上回った得点！

成年男子40キロリレーで8位に輝く、津軽こぎん刺模様をあしらった賞状

第四十五回国民体育大会冬期スキー競技会（一月二十日～二十三日、青森大鰐町）は全国四十七都道府県から二千百四十四人の過去最多の選手・役員が参加して開かれた。

競技は「白銀の津軽に輝け君の汗 大鰐国体」のスローガンのもとに繰り広げられたれ、神奈川は総勢四十八人の選手団を送り込んだ。

**〈大会一日目〉** 神奈川勢は、期待された成年女子一部A大会で、大野薫（専大）が一分〇・五三秒で三位、また吉田美輝子（専大）も十位に入る健闘を見せ、B大回転でも井上玲子（シルバースパーク）が六位、二部の堀江美智子（横浜スキー）が五位と、女子の活躍が目立った。一方男子も成年男子一部A複合前半飛躍で村井延彦（専大）が一、二回とも安定した力を発揮して七位、Bで西舘健吾（雪綾）が九位となった。

**〈大会二日目〉** 複合の成年一部Aは村井が得意の距離で大きくばん回して三位。同Bの西舘もみごとに八位に入賞した。

**〈大会最終日〉** 成年男子40キロリレーで八位に入賞し、連日入賞者を出す大活躍。スキー競技会の天皇杯得点順位は昨年（11位）と変わらなかったものの、得点は上回った。

### 未踏の快挙
#### 男子リレーの入賞
強化コーチ 勝又敬夫

最終日、クロスカントリー競技の華ともいうべく成年男子40kmリレー競技（8km×5人）が好天のもと、あじゃら運動公園で開催された。

結果は第8位入賞という快挙を成し遂げる事ができた。これは前代未踏であり、又神奈川県スキー連盟としての念願でもあった。

今大会8位入賞を果したリレーメンバーは次の通りである。第一走者佐々木（専大一年）・第二走者村井（専大三年）・第三走者須藤（専大一年）・第四走者乳井（松蔭女短教）・第五走者木村（専大三年）。

今年のリレーメンバーで五人中三人は昨年と同じであったが、二人は新人が走った。力量的にはエース村井君以外はほぼ同レベルぐらいのメンバーであり、エースを何走に使うかとうい出走順に関する組み方が一つの大きなポイントでもあった。

どちらかと言えば先行逃げ切り型のオーダー構成で、第一走者から予想以上の好走を見せ、見事に作戦的中という感じであった。中でも第二走者村井君の好走が光った。（6位から4位にアップ）

現状のメンバーを見ると学生の寄与率が大であり、なんとか社会人を二名組み入れて入賞出来るだけのレベルにしたいものである。力量から見て来年は今年以上の成績を期待してよいと思われる。

本大会は今年度で終了すべくものではなく、これからは現状地位を維持し更に向上させるという、ある面では大きな荷物を背負う形にもなった。

◇**おことわり**「世界のスキー(3)」は次号に掲載いたします。

「LE DAUPHINE LIBERE」紙
一九九〇・一・十六（火）
ツアー一団を伝える地元紙

CHAMONIX-MONT-BLANC

Découverte du savoir-faire chamoniard

*Plus de 200 Japonais en visite au pays du Mont-Blanc*

*Les ambassadeurs du pays du soleil levant en visite à l'ENSA.*

...our une fois, l'amphithéâtre de ...Ecole nationale d'alpinisme et de ...ki n'était pas occupé par des élè...es guides ou moniteurs. Le direc...eur Michel Garcia s'adressait, di...manche, à 230 Japonais venus plu...sieurs jours en France pour visiter, ...ntre autres, Chamonix.

...Membres du groupement « Ski association of Japan », ces profes...sionnels du tourisme et usagers ...iennent de l'une des 43 antennes ...de cette association, celle de Kana...gawa, une ville située entre Tokyo et Fuji-Yoshida, la jumelle de Chamonix.

Avec leur chef de groupe, M. Kataoka, ils sont entrés en contact avec Gérard Bouvier, ancien professeur de ski de l'ENSA et directeur technique de l'association France Ski International, et qui a effectué plusieurs missions au Japon.

Soucieux des possibilités touristiques en France, les Japonais de Kanagawa ont alors décidé de venir sur place se rendre compte de ce qui était possible.

Reçus samedi au Majestic par le maire Michel Charlet et le directeur de l'Office de Tourisme Jean Brissaud, ils ont visité l'ENSA, un établissement qui a une carte à jouer en matière de formation des professionnels japonais de la montagne. Pour les visiteurs, c'était également le moyen de découvrir le savoir-faire français en général, chamoniard en particulier, notamment dans les nombreux domaines concernant la montagne.

Après la présentation de l'E... par Michel Garcia, une discus... technique s'est engagée entre Japonais et des enseignants ...l'ENSA.

Joignant l'utile à l'agréable, ... profitent également de leur sé... au pied du Mont-Blanc pour ...ter la vallée, effectuant des ... données ou pratiquant le ski ... repartiront jeudi pour Paris, o... passeront deux jours avant s'envoler vers le Japon.

## 日出る国の大使たちENSAを訪問
### —ヨーロッパツアー一団を伝える地元紙から—

### シャモニーっ子の生活の知恵拝見……
### 二百余人の日本人がモンブランの国を訪問

この時ばかりは山岳ガイドやスキー教師の研修生ではない人々で国立登山スキー学校（ENSA）の講堂が一杯になりました。校長のミシエル・ガルシアは日曜日に、フランスを数日間訪問しシャモニーを訪れている二三〇人の日本人を迎えました。

彼等は43ある日本スキー連盟の所属団体のうちの一つで、東京とシャモニーの姉妹都市である富士吉田市との中間に位置する神奈川県のスキー連盟の人々です。

団長の片岡氏と当ENSAの元スキー教官で日本との関係が深く現在フランス・スキーインターナショナルの技術部長を務めるジェラール・ブービエ氏によりこの訪問は実現しました。

土曜日の晩にはマジェスティックでミシェル・シャルレ市長とジャン・ブリソー観光局長による歓迎パーティーが行われ、この日は日本のスキー界、山岳界のプロフェッショナルの養成でも重要な役割を果たすENSAの訪問となったものです。

彼等にとってこの旅はフランスの一般の又とくにシャモニーの人々の山に関する生活の知恵をかいまみるのに良いチャンスともなりました。

# 五十周年記念 ヨーロッパスキーツアー座談会

**50周年を記念して今年（1／11～22）行われたこの行事は、県連にとって世界に向けて羽ばたいた一歩であります。この座談会、山崎実行委員長の現地でのレセプションにおける挨拶、そして地元紙の記事（一面）と合わせて一読いただければ、この行事に皆さんも参加された気持ちになることでしょう。**

**司会**　お忙しいところ大変ご苦労さまです。本日は記念ツアーに参加された広報委員の方々と山崎副会長に御出席いただき、ツアーの思い出をお聞かせいただきたいと思います。まず、山崎副会長から主催者側からの主旨を簡単にご説明ください。

**山崎**　スキーの中心は何といってもヨーロッパであり、その中心がシャモニーであると思います。かねてから、私たちは県連の皆さんに肌で直にその歴史を感じて貰いたいというのが、私たちの考えであったのです。それと、これが一番の目的ですが50年記念事業の財源づくりです(笑)

そこで、50周年を記念してスキーツアーと指導員研修会をあわせて企画したわけです。

**司会**　実行委員会では当初百人も集まるか心配でしたが、あっと言うまに二百数十名も参加があったのには驚きました。参加された皆さんにお聞きしますが、なにが人気の原因だったのでしょうか。

**木村**　まず安かったこと。そして仲間どうしで参加しやすかったことでしょう。私は仲間六人で行ったのですが楽しい旅行になりました。

**鈴木**　そうですね、それはひとつには県連の主催行事だったので、安心して参加できたのだと思います。僕自身三年前のインタースキー（カナダ）のときより楽な気持ちで参加できました。

**司会**　鈴木さんはおなじ外国でもカナダとの違いをどう感じましたか。

**鈴木**　一言でいうと、カナダはファミリー的であるのに対し、ヨーロッパはそれに競技がプラスされた力強さを感じました。それと歴史の深さですね。ゲレンデ内のレストランに百年前の礎があったり。

**山崎**　そうね、古いものを大事に使っているなという印象は、ホテルの建物などに強く感じたね。

**司会**　スキー場の様子はどうでしたか。

**松浦**　まずスケールが全然違います。例えばモンブラントンネルを抜けて30分の所にあるイタリアのクルマユールは日本の車山の10倍以上の広さがあります。そこに千数百台もの降雪機が備えられているんです。

**山崎**　たまたまそこで大会をやっていたんだが、ぼくはそれを見て「こんな恵まれてる所で滑れるんじゃー、日本はかなわない」と思いました。

**木村**　また、今回最も雪の多かったバルディゼールでは五キロのコースの山頂まで百人乗りのゴンドラで一気に登れるんです。

**司会**　今回雪が少ないようでしたが……。

「雪のないシャモニー'90」
松浦　政博
フォトコン入選作品から

**木村**　僕はヨーロッパには二度目でしたが、たしかに雪が少なく前回ほど滑れませんでしたがその分だけ天気がよく、マッターホーンなどの眺めは最高でしたね。

**鈴木**　おかげでシャモニーを中心にスイス、イタリア側のスキー場まで足をのばせました。そこで便利だったのは国境を越えても使える共通リフト券です。

**司会**　それは大したもんですね。そのほか何か日本との違いで感じたことは……。

**鈴木**　シャモニーの街がゴミひとつ無くきれいなんです。それは夜中に皆が寝しずまってから、収集しているんです。これはカルチャーショックでしたね。

**松浦**　僕はクールマユールでけがをしたのですが、ゴンドラを降りたら救急車が待っていて、救急体制がすごく良いと感じました。費用も無料、おかげで貴重な経験ができた。これは負け惜しみですが（笑い）。

**司会**　最後に山崎先生にお聞きしますが、現地での対応はどうでしたか。

**山崎**　シャモニー市長の歓迎レセプションがあったり、現地の新聞で取上げたり、かなりの歓迎でした。また仏スキー山岳学校のレクチャーと交流などは他に例を見ないものだったと思います。

この行事が実行出来たのは、山田普及部長が二十年ちかくこの地との結びつきがあり、現地に詳しかったこと。そして仏スキー山岳学校の横川氏をはじめ、現地在留の方々によるご好意など、多くの人によって支えられ、なしえたことを主催側として感謝しております。

**司会**　本日は有難うございました。

| | |
|---|---|
| 期　日 | 平成2年6月9日 |
| 会　場 | 県連事務所 |
| 出席者 | |
| 山崎　勉 | （副会長） |
| 木村　俊一 | （大和） |
| 鈴木　正文 | （津久井） |
| 松浦　政博 | （小田原） |
| 渡辺　智文 | （司会） |

## ミディーの山容に 身がふるえるような感動……

シャモニー市長主催
歓迎レセプション挨拶より　　**山崎　勉**

ボンソワール

私達、神奈川県スキー連盟関係者をかくも暖かく歓迎していただいたシャモニー市長シャルル・シャルレさんはじめ関係者各位に改めてお礼申し上げます。

我が神奈川県スキー連盟は創立50周年を迎え、記念事業のひとつとして、ヨーロッパツアーを企画し、役員、会員および関係者220名がここシャモニーを訪れました。

我々日本のスキーヤーにとって一九二四年（大13）、第一回冬期オリンピックを開催して以来、シャモニーはあこがれの地でありました。暖冬のため雪が少なく残念でありますが、逆にシャモニーの素晴らしい面を満喫しております。

ミディーからの眺望は誰もが異口同音すばらしいの連発です。私は一昨日役員ミーティングの帰り、夜も更けて十二時過ぎでしたが、路上を歩きながらふと空を仰ぐと天空に折から月明りに怪しく映えたミディーの山容が、シャモニーの街を路上を歩く私を圧すが如く屹立している光景を見たとき、身がふるえるような感動を覚えました。

我がスキー連盟では創立五十周年記念誌を発刊しましたが、そこにシャモニーに魅せられた二人の会員を紹介しました。

一人は今から十八年前、全日本スキー連盟のデモンストレータに認定された翌年、フランス国立山岳スキー学校で国家検定教師の資格に挑戦し、見事に合格した山田隆、現スキー連盟理事であります。

彼は以来十八年、公私ともにシャモニーと交遊しており、このスキーツアーを企画いたしました。

左より山崎50周年実行員長、片岡SAJ立合理事、一人おいてシャルレ市長（写真提供　嵐要氏）

もう一人は八十歳の誕生日を記念して昨年二月バレーブランシェの上部から、アイゼンを使い氷河の滑走に成功した。藤沢の元県連役員の小林英見先輩であります。この時の様子は五十周年記念誌の回想録に記しております。

最後に、再び訪れるであろうスキー連盟の関係者にシャモニーの自然が変わることない姿を見せてくれることを祈念して御礼の言葉といたします。

# 大会記録

### 第48回神奈川県選手権大会（ノルデック競技）

期日　平成2年1月2日～3日
場所　野沢温泉スキー場

**成年女子一部**（5km）
一位　大谷　直子　松蔭女短大　22分49秒
二位　小川　博美　松蔭女短大
三位　秋保由美子　松蔭女短大

**少年男子**（15km）
一位　中野　武彦　横浜高校　1時間19分44秒

**成年男子四部**（5km）
一位　宮野　和彦　NKKスキー　18分57秒
二位　葛西　正行　どんぐり

**成年男子三部**（15km）
一位　乳井　学　松蔭女短大　50分23秒
二位　佐藤　一夫　東芝スキー
三位　高橋　文三　NKKスキー

**成年男子二部**（15km）
一位　川口　茂樹　東芝スキー　54分43秒
二位　高屋　清樹　NKKスキー
三位　米山　克治　東芝スキー

**成年男子一部**（15km）
一位　阿部　忠雄　東電コロボック　51分59秒
二位　森　和人　東芝スキー
三位　太田　光明　東芝スキー

### 第10回ミズノ杯

期日　平成元年12月23日～24日
場所　野辺山スキー場

第一日目
種目　回転
全長　660m　標高差　130m
旗門数　1本目(34)　2本目(35)

**女子の部**
一位　猪俣美由紀　IBM　1分27秒18
二位　西田　真美　川崎ユーベル
三位　山本　友子　IBM

**男子四部**
一位　斉藤　充　IBM　1分22秒33
二位　前田　惣一　横浜ペガサス
三位　田中　邦規　横浜スキー

**男子三部**
一位　水野　浩二　日産車体　1分20秒94
二位　市川　房雄　アールベルグ
三位　中村　英則　スノーウェーブ

**男子二部**
一位　立岩　将浩　NKK　1分19秒49
二位　小林　郁雄　富士通
三位　菱沼　利徳　関東自動車

**男子一部**
一位　田中　公文　スポーツマン　1分20秒68
二位　宮沢　謙　スポーツマン
三位　工藤　直樹　逗子スキー

**少年男子**
一位　桑原　稔　桐光学園　1分23秒15
二位　中田　圭　豊田高校
三位　髙橋　丈明　法政二高

第二日目
種目　大回転
全長　660m　標高差130m
旗門数　1本目(23)　二本目(24)

**女子の部**
一位　西田　真実　川崎ユーベル　1分32秒69
二位　能勢英里子　上鶴間高校
三位　猪俣美由紀　IBM

**男子四部**
一位　斉藤　充　IBM　1分27秒23
二位　川村　剛　IBM藤沢
三位　前田　惣一　横浜ペガサス

**男子三部**
一位　市川　房雄　アールベルグ　1分28秒97
二位　松原　章　ヴィヴアント
三位　堀内　秦雄　横浜スキー

**男子二部**
一位　大森　睦弘　ソニー厚木　1分24秒41
二位　浦島　秀明　NKK
三位　中島　真一　スポーツマン

**男子一部**
一位　若旅　健二　横浜スキー　1分25秒54
二位　宮沢　謙　スポーツマン
三位　工藤　直樹　逗子スキー

**少年男子**
一位　榎並　正浩　大磯高校　1分27秒45
二位　佐久間昭人
三位　中田　圭　豊田高校

### 南関東ブロック・ノルディック競技会・兼第45回国体スキー選考会・兼第12回神奈川県民大会スキー競技会

期日　平成2年1月19日～21日
場所　五日町スキー場

**成年女子**（5km）
一位　山田　晶美　専修大学　18分43秒
二位　大谷　直子　松蔭女子短

**少年男子**（15km）
一位　草薙　大輔　厚木西高　1時間12分32秒
二位　中野　武彦　横浜高

**成年男子一部C**（15km）
一位　乳井　学　厚木スキー　49分33秒
二位　坂下　誠光　新キャタ三菱
三位　酒井　勝則　SCカメ

**成年男子一部B**（15km）
一位　広瀬　修一　横浜スキー　49分32秒
二位　川口　茂樹　東芝スキー
三位　髙屋　清光　東芝スキー

成年男子一部（15km）　44分54秒
一位　須藤　総志　専修大学
二位　佐々木俊己　専修大学
三位　木村　康彦　専修大学

### 第7回カザマカップスーパーG 選手権大会

期日　平成2年1月22日～23日
場所　上越国際スキー場
コース　大沢コース
全長　1,253m　標高差　270m
旗門数　25
種目　スーパー大回転

**女子の部**
一位　能勢英理子　上鶴間高校　1分13秒97
二位　井上　玲子　シルバースパーク
三位　堀江美知子　横浜スキー

**男子の部**
一位　沖隆　晃　入船鋼材　1分5秒90
二位　大森　睦弘　ソニー厚木
三位　山崎　考広　SC・カメ

### 第12回神奈川県民体育大会

期日　平成2年1月23日～25日
場所　上越国際スキー場
コース　大沢コース
全長　1,150m　標高差　260m
旗門数　1本目(40)　二本目(33)
種目　スーパー大回転

**成年女子B**
一位　井上　玲子　シルバースパーク　2分31秒29
二位　堀江美知子　横浜スキー
三位　平尾　美樹　横浜ユーベル

**成年女子A**
一位　吉田美紀子　専修大学　2分24秒10
二位　大野　薫　専修大学

**少年女子**
一位　八木　理佳　　2分41秒37
二位　芝崎　三恵　関東六浦
三位　小澤　素子　関東学院

三位　岡村佳名子　スポーツマン

**成年男子C**
一位　松原　章　ヴィヴアント　2分29秒16
二位　荒木　豊志　コロポック
三位　前田　惣一　横浜ペガサス

**成年男子B**
一位　浦島　秀明　NKK　2分22秒69

# ●各部だより●

## 普及部
### スキー産業は花盛り

各協会、クラブでは今シーズンのスキースクール集客状況はいかがでしたでしょうか！
ＳＡＫにおいては申込〆切後もＦＡＸで申込が入ってくる県民スキー、そして予定の出発を前後日に分散したヨーロッパツアーと、盛況となりました。
ＳＡＪにおいては『50年続いた指導員検定に幕を閉じる』としてシーズン入りした、検定会。『受検希望者は本年度受検するようご指示、ご指導をお願い申し上げます』として基礎スキー検定規程第9条の特例と、いろいろあったシーズンが終わりました。
年々増大する指導員に対応するため、普及部として専門委員会をより充実したものとして、スキーの普及に努めていきたいと考えます。

## 強化部
### 今シーズンを振り返って

昨シーズンに続く雪不足で始まった平成二年度は、全日本スキー連盟Ａ級公認大会ジュニアオリンピック、Ｂ級公認大会関東スキー選手権の中止となる中、本県各種行事は小賀坂杯スラローム大会・神奈川県スキー選手権大会の会場変更があったものの全ての事業を実施することができました。特に神奈川県総合体育大会スキー競技会距離競技においては、スキー場の大英断によりコースを閉鎖して実施することができました。その他大会・合宿におきましても参加者が増えました。大変喜ばしい事であります。しかし、参加者増は今後の大きな課題ともなりました。大会・合宿等の実施に際しましては、関係スキー場・地元・スキークラブ等多大なご支援をいただきました。また、各協会・クラブ選手からのご協力もいただきました。紙面をお借りして、御礼申し上げます。

## 総務部

我々四人の新米も二年目ともなれば新米と言ってはいられず、この一年精一杯頑張りました。しかし、これは会員の皆様から見たらどうであったかが評価であり、一生懸命とは我々だけのことであろうかとも思います。
今年は何と言っても50周年の年で、これに忙殺されたの一言につきます。
我々四人は三つの部会に分散し東奔西走でした。名刺広告を集めたり、案内状を準備したり、記念誌の原稿を整理し校正で目を真赤にしたり、発送した案内状が返って来てしまいガッカリしたり、正に昔の『喜びも悲しみも幾年月』でありました。
11月5日、本番を迎えて、朝、顔を合わせたらもう終わってしまった気分にさえなりました。皆様のお陰で式典も成功裏に終わりホッとしたのはつかの間、後始末が又々大変で副会長（全体のまとめ）伏屋さん（お金の整理）等など結局一年間にわたる大仕事でした。
その間に総務部本来の仕事もやらねばならず、こちらも皆様の大変ご協力をいただきました。
今年は、専門委員会四つが積極的に活動致しました。
規約規定では組織、役員構成について検討していただき、法人化ではメリットと実現の方法について傷対では雪無し県のあり方、日赤救急員養成等について活動していただき、広報には充実した県連だよりをつくっていただきました。
総務本来の業務も、やっと慣れた四人がそれぞれの役割に添って活動し、手続き要綱の内容充実や、今年から理事会の議事録なども各協会に送ることができ、一日増えた在局日と共に、会員の皆様へのサービスはささやかながら増えたと確信しています。
しかし今年実行したかったことのやり残しも幾つかあり来年度は、新体制にそれらを整理して引き継ぎたいと思います。
一年間（いや二年間）ご協力に感謝します。来年度の新体制にも本年以上のご支援をお願い致します。

総務部一同

## 各種成績

**第27回 全日本技術選手権大会出場者**
期日　平成2年3月11日〜18日

▼男子総合
33位　中田嘉範
124位　門脇　均
149位　園部　修
152位　堀　裕樹
162位　川崎信之
171位　大渕泰蔵
173位　川島康史

▼女子総合
34位　茂木かおり
40位　田村真真澄
45位　永田陽子
50位　森本珠水
56位　穴田由香
59位　大橋由子

**第3回神奈川県技術選手権大会**
期日　平成2年1月25日〜28日
会場　五竜とおみスキー場

▼男子総合入賞
一位　中田嘉範　小田原
二位　堀　雄二　横　浜
三位　川崎信之　川　崎
四位　萠山朋洋　横　浜
五位　川島康史　横　浜
六位　大渕泰蔵　横　浜
七位　門脇　均　小田原
七位　永田憲一郎　横　浜
九位　佐藤寿夫　川　崎
十位　藤木　茂　横　浜
十位　高木雅寛　藤　沢

▼女子総合入賞
一位　田村真澄　横　浜
二位　茂木かおり　横　浜
三位　穴田由香　鎌　倉
四位　大橋由子　相模原
五位　平尾理恵　横　浜
五位　永田陽子　相模原
七位　森本珠水　横　浜
八位　岡村　横　浜
九位　森　教子　鎌　倉
十位　添田浩子　横　浜

**クラウンプライズ・テクニカルプライズ合格者**
期日　平成2年1月6日〜8日
会場　野辺山ハイランドスキー場

▼クラウンプライズ
萩原敏秀　（鎌倉）
水谷智之

▼テクニカルプライズ
上杉晶保　（相模原）
馬淵善之

### 平成2年度 公認検定員合格者

◆Ａ級公認検定員◆
（横　浜）
廣松　佐禧
佐藤　源之
廣松　楽山

◇Ｂ級公認検定員◇
（横浜）髙橋　太　松田太一郎
蜂谷　剛　貝森孝博　篠原顕祐
新田春彦　大水清志　小林　茂
関山俊秀　鈴木享子　田村真澄
藤木　茂　渡辺光夫　鈴木尚史
江守　梓　三木雅子　伊藤武文
（川崎）川口和男　波田野耕七
笹木勝彦　桑原　進　毛利素子
伊藤史郎　市川　実　藤田まゆみ
藤田行徳　松尾修一
（小田原）渡辺正彦　小池鯉津子
小室静雄
（相模原）岡本秀明　伊藤正一
富樫幹雄
（茅ヶ崎）貝野瀬彰男　貝野瀬晃
（平塚）岡崎　勇
（座間）永田陽子
（厚木）阿部恵子　小堀雅宏
（津久井）高井美仁

◇Ｃ級公認検定員◇
（横浜）三宅秀一　矢代邦明
三上　智　鵜沢有宏　稲垣好美
平田　稔　小畠素子　佐々木秀夫
小林淳一　上杉晶保　小林一博
渡辺　卓　岡本洋一　小川　透
小島隆一　山田真弘　北原康生
青木俊明　岸野　洋　青木利幸
村田公明　小林　昇　加藤信子
小林　勝　神谷明宏　大胡秀行
嶋田隆志　石井有生　永田憲市郎
近島典子　三橋　修　湧田かをる
添田浩子　舟久保みよ子
（川崎）末広明夫　桜庭孝宏
谷一英夫　内田隆次　渡辺哲也
永峰雄二　田中伸一　石井　剛
平山　仁　神山　隆　高梨富夫
井上美穂　瀬戸茂行　三浦弘子
近藤　猛　宮田治郎　小熊金子
深沢雄二　小原文男　篠原康男
長岐聡臣
（小田原）七尾　悟　原　浜三
鍵和田喜一郎
（横須賀）内藤擁史
（相模原）氏家正人　二ノ宮勝行
桑原祐司　渡辺隆嗣　大庭ヨシ子
永瀬　正　斉藤和雄　長谷川健次
野口香代子
（藤沢）早川　真　大瀬祥一朗
野口桂子
（平塚）木村征紀　松下誉久
（鎌倉）森田　聡
（秦野）井上幸雄
（厚木）松尾浩昭　上田良人
岡崎鉄也　辻　清明　上田英之
秋山和信　玉山隆三

平成元年度
Ｃ級スポーツ指導員実技合格者
山口　保　内藤紫麻　中西　元
小澤淳一　高橋一恵　塚本　勇
小林文弘　稲葉茂代　山下智恵美
須藤　博　浜田英雄　平林　剛
保田伸二　川原昭彦

---

二位　大森　睦弘　ソニー厚木
三位　立岩　将浩　ＮＫＫ

**成年男子Ａ**　2分18秒12
一位　小林　久志　専修大学
二位　阿部　誠　専修大学
三位　柳　隆晃　入船鋼材

**少年男子**　2分26秒60
一位　榎並　正浩　大磯高校
二位　下嶋　健司　慶応高校
三位　野畑　貴之　法政二高

### 第45回国体神奈川県選考会
期日　平成2年1月23日〜25日
場所　上越国際スキー場
コース　大沢コース
全　長　1,150ｍ　標高差　640ｍ
旗門数　一本目(38)　二本目(36)
種目　大回転

**成年女子Ｂ**　2分32秒29
一位　井上　玲子　シルバースパーク
二位　堀江美知子　横浜スキー
三位　平尾　美樹　ＩＢＭ

**成年女子Ａ**　2分18秒15
一位　吉田美紀子　専修大学
二位　岡村佳名子　スポーツマン
三位　西田　真実　川崎ユーベル

**少年女子**　2分33秒0
一位　能勢英理子　上鶴間高校
二位　小澤　素子　関東学院
三位　芝崎　三恵　関東六浦

**成年男子Ｃ**　2分18秒22
一位　荒木　豊志　コロボック
二位　前田　惣一　横浜ペガサス
三位　堀内　秦雄　横浜スキー

**成年男子Ｂ**　2分15秒73
一位　浦島　秀明　ＮＫＫ
二位　大森　睦弘　ソニー厚木
三位　立岩　将浩　ＮＫＫ

**成年男子Ａ**　2分11秒21
一位　小林　久志　専修大学
二位　河野　誠　専修大学
三位　柳　隆晃　入船鋼材

**少年男子**　2分21秒98
一位　李　英豪　日大高校
二位　野畑　貴之　法政二高
三位　高山　剛和　慶応高校

### 第8回小賀坂杯スラローム大会
期日　平成2年3月9日〜10日
場所　野辺山スキー場
コース　スーパーレッド
全長長　590ｍ　標高差　121ｍ
旗門数　1本目(39)　二本目(38)
種目　回転

**成年女子２部**　1分26秒90
一位　堀江美知子　横浜スキー
二位　堀内みゆき　ソニー厚木
三位　長谷川紀子　ＩＢＭ

**成年女子１部**　1分26秒11
一位　西田　真実　川崎ユーベル
二位　長谷川美技　日立ＣＥ
三位　村上由利子　横浜スキー

**少年女子**　1分32秒57
一位　福田　綾乃　山手学院
二位　稲場　愛子　ユーベル

**成年男子４部**　1分21秒59
一位　前田　惣一　横浜ペガサス
二位　粟野　清道　日立小田原
三位　川村　剛　ＩＢＭ

**成年男子３部**　1分20秒98
一位　水野　浩二　日産車体
二位　高澤　一二　アールベルグ
三位　稲生　博明　シルバースパーク

**成年男子２部**　1分21秒11
一位　篠村　竹美　神奈川県警
二位　菱沼　利徳　関東自動車
三位　鶴巻　直哉　小松製作所

**成年男子１部**　1分19秒43
一位　海野　太郎　慶応大学
二位　田中　公文　スポーツマン
三位　小林　康人　スポーツマン

### 第48回神奈川県スキー選手権大会
期日　平成2年3月10日〜11日
場所　野辺山スキー場
コース　スーパーレッドコース
全　長　690ｍ　標高差　202ｍ
旗門数　24
種目　大回転

**成年女子２部**　42秒67
一位　井上　玲子　シルバースパーク
二位　猪俣美由紀　ＩＢＭ
三位　堀江美知子　横浜スキー

**成年女子１部**　43秒47
一位　西田　真実　川崎ユーベル
二位　長谷川美枝　日立ＣＥ
三位　村上由利子　横浜スキー

**少年女子**　44秒71
一位　福田　綾乃　山手学院
二位　小野　由紀　山手学院
三位　野口　優子　山手学院

**成年男子４部**　39秒93
一位　川村　剛　ＩＢＭ二位
二位　前田　惣一　横浜ペガサス
三位　渡辺　良雄　てんぐ

**成年男子３部**　41秒12
一位　堀内　康雄　横浜スキー
二位　小石　満　県警スキー
三位　稲生　博明　シルバースパーク

**成年男子２部**　39秒78
一位　大森　睦弘　ソニー厚木
二位　浦島　秀明　ＮＫＫ
三位　菱沼　利徳　関東自動車

**成年男子１部**　40秒28
一位　若旅　健二　横浜スキー
二位　海野　太郎　慶応大学
三位　松岡　謙二　横浜スキー

**少年男子**　38秒52
一位　榊田　貴之　慶応高校
二位　桑原　稔　桐光学園
三位　下原　康裕　慶応高校

### 第5回野辺山杯スラローム大会
期日　平成2年3月31日〜4月1日
場所　野辺山スキー場
コース　スーパーレッドコース
全長　590ｍ　標高差　181ｍ
旗門数　1本目(45)　2本目(41)
種目　回転

**第1戦**

**女子の部**　1分29秒46
一位　西田　真実　川崎ユーベル
二位　堀江美知子　横浜スキー
三位　猪俣美由紀　ＩＢＭ

**少年女子**　1分30秒42
一位　能勢英理子　上鶴間高校
二位　及川　展枝　森村学園
三位　小出亜由子　横須賀高

**男子の部**　1分24秒49
一位　大森　睦弘　ソニー厚木
二位　森　輝行　ＩＢＭ
三位　工藤　直樹　逗子スキー

**少年男子**　1分25秒71
一位　佐久間昭人　都　連
二位　桑原　稔　桐光学園
三位　高橋　丈明　法政二高

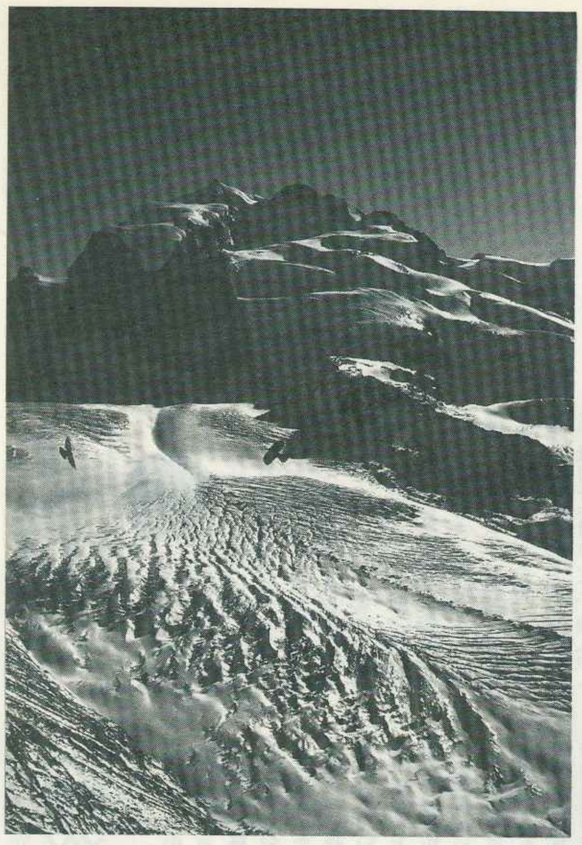
**第2戦**

**女子の部**　1分23秒9
一位　井上　玲子　シルバースパーク
二位　西田　真実　川崎ユーベル
三位　猪俣美由紀　ＩＢＭ

**少年女子**　1分26秒43
一位　能勢英理子　上鶴間高
二位　及川　展枝　森村学園
三位　小出亜由子　横須賀高

**男子の部**　1分18秒33
一位　若旅　健二　横浜スキー
二位　工藤　直樹　逗子スキー
三位　小林　康人　スポーツマン

**少年男子**　1分19秒33
一位　佐久間昭人　都　連
二位　榊田　貴之　慶応高
三位　李　英豪　日大高



# SAK 50周年記念フォトコンテスト
# ホワイトメモリー'90

**県連50周年記念事業の一貫として実施したフォトコンテストは21名、123点もの作品の応募を見た。さる６月17日、スキージャーナリストで国際的活躍をされている、志賀仁郎氏を審査委員長に迎へ、13点の作品を選考した。**

**最優秀賞「氷　河」**
**野村　実代(川崎)**

**会長賞「ミディの雪洞よりアルプスを」**
**嵐　　要(大和)**

## 〈総　評〉

審査委員長　志賀仁郎

楽しい旅の思い出、いつまでも心の底に焼きついたヨーロッパの風景、カメラは、その心の中に残されたものをいつまでも保存してくれる魔法の器だ。

記憶は年と共に薄れて行ってもアルバムの中の写真はいつまでもその時を停めて見せてくれるのである。ヨーロッパ研修旅行の思い出がこうして残されるのは、素晴らしいことではなかろうか。

雪の少ないヨーロッパで撮影された写真はスキーというより楽しく技術的にも難しい場面を極端に少なくしてしまったようだ。風景写真、山岳写真と呼ばれる写真にしかいい作品がなかったのは、その雪不足が原因しているに違いない。

応募された作品の質はどうだったろうか。野村さん、嵐さん二人は、ほとんどプロと言っていいレベルにあって、応募された全作品が何らかの賞に値するとさえ思われた。

さらに小林(俊)さん、渡辺さんの作品にも、いわゆる素人の記念写真のレベルを越えて、山岳写真といえる出来映えを示している。

旅の思い出となる記念写真にはその時の楽しい空気が撮つし止められてなければならない。お行儀良く並んで、ハイ、チーズ！パチりは、面白くない。佳作の3点はそのスキー行の場所と仲間を同時に撮つし出していて記念写真としての役割を果すと同時に、それぞれの人々の気ままなポーズが、その時のムードを思い起こさせる。

「そーだよねー、ここのところは空気が薄かったよー」「とにかく、ここから滑りはじめたコースはコワかったねー」そうした会話がこうした記念写真から始まるであろう。

**野村　実代さん**

「氷河」「針峰群の夕景」「樹氷」と三点を入賞としたが、応募された全ての作品のレベルは群を抜いていたと言えるだろう。正統的な山岳写真の手法を使って、短い旅行の中で、これほどの水準の作品を作ったという努力に心から賞賛の言葉を送りたい。

**嵐　　要さん**

野村さんと並ぶプロ級の水準にある巧者といっていい。会長賞となったミディの雪洞よりのねらいは、まさにプロの手法に接近したもの、他の応募作品のゴルナーグラードからのマッターホルンは、もし雪が充分にあったとしたら、プロの作品としていい値段で売れるはず。雪のないのが残念でした。

**小林　幹子さん**

記念写真の中では出色の一枚。この写真一枚あれば旅の思い出山の記憶そしてジャクリーヌとの友情、それがいつも新鮮によみ返って来るでしょう。だけど、いったいこれのシャッターを押したのは誰、もしセルフタイマーでこの作品を撮ったのだとすれば、貴方はスーパーフォトグラファーだ。

**優秀賞「ジャクリーヌとの出会い」**
**小林　幹子(横浜)**

### 50周年記念フォトコンテスト入賞者

審査会　平成２年６月17日(日)県連事務所にて
審査員長　志賀仁郎氏（スキージャーナリスト）
審査委員　山崎　勉（50周年実行委員長）
渡辺　智文　金谷　一雄
中野善次郎　高橋　傳
菊池　信美　小林　博
（以上　広報専門委員）

最優秀賞「氷河」　野村　実代（川　崎）
会長賞「ミディの雪洞よりアルプスを」　嵐　要（大　和）

1．ヨーロッパツアーメモアール
- 山の部
  - 優秀賞「針峰群の夕景」　野村　実代（川　崎）
  - 佳　作「氷河を滑る」　小林　俊輔（藤　沢）
  - 佳　作「エギュイーユデューミデイよりモンタンヴェール方面を望む」　渡辺　久一（横　浜）
- 山と人の部
  - 優秀賞「ジャクリーヌとの出会い」　小林　幹子（横　浜）
  - 佳　作「バルディゼールティニュースキー場山頂にて」　嵐　要（大　和）
  - 佳　作「マッターホルンと仲間達」　浜田　英雄（川　崎）
  - 佳　作「ブランブラ　スキー場」　青山　英孝（藤　沢）
- 街の部
  - 佳　作「シャモニーの街からブレバン」　石橋　武（横　浜）
  - 奨励賞「雪のないシャモニー'90」　松浦　政博（小田原）

2．国内の部
- 優秀賞「樹氷」　野村　実代（川　崎）
- 佳　作「立山を登る」　酒井慶次郎（小田原）

●街の部の石橋、松浦両氏の作品は、本紙１、２面の記事の中で使用させていただいてます。

### 入選作品展示のお知らせ

●会場　県連事務所
●期間　９月末日までの在局日
月・水・金（14:00～19:00）

紙面の都合で作品のすべてを紹介することが出来ませんので、是非おこし下さい。また来所された方には志賀先生の全入選作品のコメント入り小冊子を進呈いたします。

## 平成二年度　正・準指導員　合格者

◇正指導員◇
第一会場　北海道　朝里川
（大和）出倉　薫
第六会場　長野　五竜とおみ
（横浜）本田衛義　斉藤　聡
鈴木英一　山崎浩一　三澤秀樹
佐渡　守　高木克之　菅野修一
青木利幸　横田雄二　水谷智之
福島淑彦　小島隆一　田崎俊章
小林　勝　小畠宏之　蓮沼英司
平田　稔　近島慶典　中川要子
保田宏之　砥綿義徳　薗田美子
石毛良夫　内田陽裕　永二千尋
藤原志津江　宮野人恵美子
平尾真理　谷川孝一　茂木かおり
小島　薫　長田　健　笠井　章
上田祐一郎　桜井俊輔　三宅秀一
川久保隆司　中島俊之　吉野大成
柳田英俊　玉川忠弘　渡辺　卓
小林淳一　駒瀬哲也　佐藤茂之
岡本洋一　佐々木生道　日野明人
小川　透　池田登志男　小林弘明
鈴木尚史　村田宗高　嶋田隆志
山田豊利　田中　誠　佐藤純夫
佐藤玲子　加藤あけみ　岡崎　明
添田浩子　古川留美　本田昌弘
川上　渉　馬渕善之
（川崎）谷一英一　山崎　守
秋山健司　渡辺哲也　篠原康男
宮田治郎　永井完二　大坂恒治
高柴一彦　深沢雄二　村瀬　豊
井上亜潮　田中三明　伊東卓也
栗田謙悟　柳沢秀行　近藤　猛
伊藤一男　住田秀一　小野塚　均
下川　徹　角田和市　小原文男
橘川康宏　広沢達也　菊一伊助
小熊金子　増田裕見子　麻植常春
本多賢弘　木村勇次　桜庭孝宏
藤問浩之　佐野一行　平沢幸一
小野末夫　加藤良子　佐々木健之
石川恒男　石井　剛　絹山正大
（小田原）三浦和也　渡辺智文
松浦哲也　木村徳善　高橋和浩
木村　栄　七尾　悟　田代祐司
長崎正幸　松浦政博　青山雅之
上原邦嗣　渡辺照男
鍵和田喜一郎
（横須賀）内藤擁史　倉茂伸治
渡邊里美　平田茂樹　秋山昇男
上島秀男
（相模原市）二ノ宮勝行
永瀬　正　斉藤和雄　氏家正人
目代和彦　岩崎義隆　市川和彦
中岩孝裕　大庭ヨシ子　渡辺隆嗣
野口香代子　渡辺真理子
（茅ヶ崎）中原和弘
（藤沢）竹内宏之　星　均
園部　修　今野充雄　加藤三雄
鎌田　充　西沢　淑　高山善作
早川　真　三本松俊夫　工藤雄二
（平塚）有我幸雄　青柳修弘
和久井安治　岡崎　勇　松下登久
金子理人　池亀広志
（鎌倉）小谷　誠　萩原敏秀
穴田峰昭　滝沢信宏　森　教子
若松ゆか　穴田由香
（逗子）押川泰衛　広内政司
（大和）林　博光
（足柄）遠藤　功
（秦野）綾部清治　塚越　孝
（座間）森合　透　笹原克則
覚正理香　中　富夫　力石一穂
本山光芳
（厚木）木田文治　辻　清明
玉山隆三　松尾浩昭
（津久井）山本英雄　小池頼行
大神田英次
（南足柄）池田勝弘

◇準指導員◇
（横浜）久保田耕　内嶋陽一
川野慎一　三井　博　長谷川満
萌田久代　木田一夫　神谷　和
矢澤幸夫　桜井秀一　斉藤秀俊
中田正芳　別府　博　金子政義
小沢幸枝　小澤泰善　高島恵子
東屋芳和　嶋袋幸子　渡辺竜雄
松坂一男　西内正博　保科健次
土田　博　松井一衛　鈴木孝一
今井　潔　岡田一義　五木田泰夫
糸井陽一　巣山　正　別府富士男
土方健司　内藤一昭　鈴木智之
佐藤重隆　荒井光男　青木　理
神川信造　三橋富雄　安部　浩
松岡裕之　吉原久美　四手井晶子
永野雅敏　角屋貴良　本橋　博
田村浩夫　床爪　浩　桐生幹也
松尾裕之　棟方輝昭　今井雅彦
渡辺和之　中代勝久　松原隆司
柏谷芳昭　石原　敦　人沢奈美子
佐藤之紀　田中　篤　今井裕子
森田譲二　保田修一　木村哲也
高橋　淳　清水　寛　竹山　誠
西島尚博　大竹　賢　紫山俊子
小泉純一　伊藤孝英　伊藤昌代
西根克司　傘木宙明　横田美江子
小泉佳子　今井大介　今泉真帆
竹岡久慈　山田賢一　近藤由美
千葉康浩　富塚　勝　早川知宏
工藤英司　大橋　豊　浦島敏治
秋山博子　蔵坪真介　相沢　寛
星　康嗣　笠原三枝　森　高繁
阿部健一　宇田直人　山田晴久
河田　尊　森本珠水　高橋章代
岡田亮二　古川義尚　松原弘尚
（川崎）高橋　博　中村敏秀
井野昭司　渡辺輝彦　冨澤慶弘
南　君幸　柏木章一　神崎研一
伊藤　慈　矢野雄一　川村一広
瀧嶋輝行　菊地強二　田村考司
柏木　勉　岡田明祝　小野永介
伊藤　毅　高沢明宏　萌田民敏
山崎好晃　宮崎伸浩　濁川　晃
畠中一浩　篠崎由美　高橋哲也
三野　晋　小原良治　久保田英孝
大坪　卓　時吉裕錫　佐々木利春
松本圭子　伊藤明子　土井口辰也
（小田原）鳥山恵達　北村常三郎
武藤　茂　市川　勉　佐々木敏晴
向井芳孝　高杉隆幸　酒井慶次郎
軽部修子　小川　進　奥井奈緒美
大橋健二　清　信保　合田倫佳
古屋伸記　古郡　浩　古屋恵美子
河合光利　平井　史　木村優道
井岡修一
（横須賀）福島英夫　内海雄二
中村英嗣　田澤清彦
（相模原）上田　稔　山下精治
矢澤利夫　山口　茂　荒川祐子
森田英之　岩淵一彦　門倉直行
小山正治　堀江政明　松村ゆり子
田所　雅　小林成幸　萌垣泰延
島崎　恵　山下太郎　佐藤麻里
（茅ヶ崎）小林加奈　沼野井正仁
横　正一
（藤沢）高橋正巳　今野　広
稲生博明　天川淑宏　小浦正光
片野公也　加藤順一　黒川三美子
諏原久佳
遠藤　靖　五十嵐喜代美
（平塚）内田僚一　金子美雪
（鎌倉）坪井　均　金谷一雄
野尻康子　岡田幸一
（大和）萌島　近　木村俊一
竹本敦子　小嶋雅紀
（足柄）山田憲彰　酒井　浩
（秦野）加藤　学　倉田雅美
（座間）遠藤隆一　鳥居雄一郎
浅野佳子
（伊勢原）大嶋輝也
（厚木）今井　敦　星　良夫
田中　守　吉成博美　佐々木徳吉
安茂博章　三上益広
（津久井）工藤　紀　阿久津純一
神保輝昭　佐藤　正　阿久津真二
（南足柄）池田　均　小沢順治

## 編集後記

まず発行が遅くなったことお詫びいたします。少ない紙面に全てを効率よく載せることは、かなり難しいものです。それでも会員のみなさまに、執行の一旦を興味をもって見ていただくための工夫を、レイアウトひとつにも気を使っているのですが。それやこれやで遅くなりました▼さてこの一年間はなんといっても、50周年に明け終わりました。本紙もこの特集を何回か組んできましたが、直接その関連の行事に参加できなかった会員の方にも目で見て参加していただける、紙面造りに工夫しました。▼また次代に残す記録としても必要になることも意識しました。フォトコンテストは広報委員会が50周年の実行委員会の援助で、企画実行してきましたが、ヨーロッパツアーの記録とした事業としては成功であったと関係者は満足しています。そのために一部の記録がかなり縮小されていますがお許しください▼国体の記事はドキュメントとしてまとめてみました。ただ記録を列記するより、臨場感が伝わって来ると思いますが……。